

ぜひ今すぐ、この1冊で、「英語耳」の学習を始めてください。

本書は、英会話の際にネイティブが、①あなたの発音にストレスを感じず、②あなたの発音する内容の意味を取りやすくなり、③あなたの発言に感心したり胸打たれたり、④笑ったりしてくれるようになる話し方&発音方法を習得するための、まったく新しい実用書です。

そして、ネイティブにとって自然な発音ができるようになれば、逆に、英会話を自然に聞きとれるリスニング力＝「英語耳」も身につきます。

まさに一石二鳥、一挙両得のレッスンが盛り込まれています。

英会話の初心者の方も中上級者の方も、ぜひ今すぐ本書でレッスンを始めてください。

実は、

日本で「英会話の達人」と言われるレベルにある方ですら、その多くの方々の発音は、ネイティブにとって「発音明瞭、意味不明」



なのです。

さらに言えば、英会話特有のウィットや笑いにも欠けていて「無味乾燥」です。

だから英会話が弾まず、少しすると、ネイティブが少し困ったような顔をして、早々に立ち去ってしまうのです。

英語を学ぶからには、ぜひ、ネイティブにウケる、ネイティブに気持ちのいい「話し方&発音方法」を習得したい、と思いませんか。

それを習得すれば、あなたがネイティブの話す英会話を「リスニング（聞き取り）」する際にも、くっきりと意味を把握し、どこにポイントやツボがあるか自分の脳内に印象を残しやすくなります（あなたは英語の長文リスニングの際に、個々の単語ばかりが気になり、話のポイントがうまくつかめず、困ってはいませんか？）。

本書で練習の対象とする英文は、論理的（ロジカル）で深い英語の発想方法が凝縮されていて、欧米人の教養の書ともなっている世界的な大ヒット名言集『マーフィーの法則』（原書名『The Complete Murphy's Law』／1991年刊）から選んでいます。

本書で、笑ったり、感心したりしながら英文音読練習を継続すれば、次第に、英語らしいロジックで考え、表現し、英会話やプレゼンのなかで自然に英語らしい言い回しを駆使できるようになります。そして逆に、英文らしいロジックを持った英会話も、よく聞き取れ、その言わんとするところを即座に把握しやすくなります。



あなたが、要所要所で一言発するだけで、ネイティブが笑ったり感心したりする金言を膨大^{ぼうだい}に集めています。必ず実際の英会話の際に、あなたを何度も何度も救うでしょう。

それだけでも、本書での学習は、お得だと思いませんか？

① TOEIC950点……でも何を言っているのかわからない Aさんのケース

ある発音セミナーで、「“あなたの英語は非常に聞き取りにくい”とネイティブから言われ、どうしたら良いのかわからず落ち込んでいます」という方がいました。

この方を仮にAさんとしませんが、なんと彼女はTOEICで950点を取った上級者といえる方だったのです（^{トエイック}TOEICとはTest of English for International Communicationの略で、英語によるコミュニケーション能力を幅広く評価するテストのことです。満点は990点です）。

発音に対しても熱心に取り組んでいて、「非常に英会話が達者」と日本では言われるレベルにある方です。

そこで私は彼女に、ためしに英語の文章を音読してもらいました。

自主的に発音を学習している方だけあって、子音・母音や単語の発音は良いのです。

が、目をつぶって聞いていると、何を言っているのかよくわかりません。

全力で集中して聞くようにすると、だいたい言っている内容はわかります——しかし、私の診断では、以下が問題でした。



彼女は、日本語のリズムや息つぎで発音している。
そして、文中の単語を個々別々に発音している。

——だから、英語の意味が伝わらないし、どこで意味が区切れているのかわからないのです。これを聞かされるネイティブは疲れ果ててしまうだろうな、と想像できました。

② TOEIC950点、読むスピードが分速430単語の Bさんのケース

今度は、「TOEICのためのリスニング・セミナー」を行なったときのお話です。

参加者の方々の速読のレベルを知るために、250単語の文章を黙読していただきました。

ストップ・ウォッチをスタートさせて、読み終わった人から手を挙げてもらったのですが、驚いたことに、35秒のところで手を上げた方が1人いました。この人をBさんと呼びましょう。

50秒になるまでには約100人の参加者のうち十数人の手が上がりました。これは当時の私の予想を上回る数字でした。

TOEICのリスニング・パートのスピードは、平均150 words、つまり1分間に150単語といわれています。

これを完全に聞き取るには、ネイティブが話すスピードよりも、自分が英語を理解するスピードのほうが速い必要があります。

「**完全な英語耳**」（**ネイティブ同等の聞き取り力**）を手に入れるための必須条件です。